



水道事業者による放射性セシウム検査の実施状況を見てみると、検体数は月当たり浄水で大体6,000から7,000検体、原水は百数十検体ほどです。月別に検出された最高濃度を比べると、最大は平成23年3月の140.5Bq/kgで、その後は徐々に下がり、平成23年6月以降は10Bq/kgを超えて検出されたという報告はありません。

本資料への収録日：平成25年3月31日